

～ 香取市 通学路交通安全プログラム ～

令和元年度 香取市 通学路合同点検及び安全対策の記録

香取市通学路安全推進会議

香取市では、平成26年3月に策定された「香取市通学路交通安全プログラム」に基づき、平成26年度から関係機関による通学路合同点検及び安全対策を継続的に実施しています。

令和元年度は、小見川・山田地区の小学校から挙げられた危険箇所を精査し、6月に合同点検を実施しました。

また、保護者や地域住民の方から寄せられた声も反映させながら、関係機関が連携して安全対策を施し、通学路の安全性を高めました。

令和2年度は、佐原・栗源地区の合同点検及び安全対策を実施する予定です。



通学路合同点検の様子（令和元年6月25日実施）

香取警察署，千葉県香取土木事務所，香取市土木課，香取市環境安全課，香取市都市整備課，香取市教育委員会学校教育課，各学校の管理職等が危険箇所で一堂に会し，通学路の危険性や安全対策について話し合いました。



令和元年度 香取市通学路合同点検実施箇所一覧表

(○数字の箇所については具体的な対策内容について掲載)

| No | 箇所名 | 学校 | 状況 | 対策内容 | 事業主体 |
|----|------------------------------|--------|---|---|----------------|
| ① | 国道356号線 三ノ分目篠塚医院入口 | 小見川北小 | 交通量が多く、かつ歩道が極端に狭い場所がある。 信号のある横断歩道が少ないため、横断時に危険が伴う。 | 押しボタン信号機が設置について検討する。 | 香取警察署 |
| | | | | 運転者への注意喚起のため、歩行者の滞留場所にラバーポールを設置した。 | 千葉県 香取土木事務所 |
| | | | | 歩道が狭い箇所については、児童に十分注意するよう指導していく。 | 学校 |
| 2 | 新開町から小見川団地方面へ向かい、道路左側 | 小見川中央小 | 空き地がある。草丈が高く、廃材が置いてある。 | パトロールの対象にする。 | 香取警察署 |
| | | | | 近所に住む防犯ボランティアの方に注視していただくよう依頼する。 | 学校 |
| 3 | 小見川5727番地付近 (国交省出先機関の裏手側) | 小見川中央小 | 空き家のような家が2軒ある。 | パトロールの対象にする。 | 香取警察署 |
| | | | | 空き家とはなっていないので、対応は困難。 | 都市整備課 |
| ④ | 野田120番地付近 (消防署裏手付近) | 小見川中央小 | 空き家のような家で。塀もあり、連れ込まれたら気づかれない。 | パトロールの対象にする。 | 香取警察署 |
| | | | | 「防犯パトロール実施中」などの「のぼり旗」を設置し、抑止につなげる。 | 学校 |
| | | | | 空き家とはなっていないので、対応は困難。 | 都市整備課 |
| ⑤ | ダイヤ床屋隣の空き家 | 小見川中央小 | 空き家になっている。塀に囲まれているので、児童が連れ込まれたら気づかれない。 | パトロールの対象にする。 | 香取警察署 |
| | | | | 「防犯パトロール実施中」などの「のぼり旗」を設置し、抑止につなげる。 | 学校 |
| | | | | 空き家ではあるが、侵入防止の門扉等もしっかりされており、家の躯体もしっかりしているため、倒壊等の危険度は低いので緊急対策はしない。 | 都市整備課 |

| No | 箇所名 | 学校 | 状況 | 対策内容 | 事業主体 |
|----|-------------------|-------|--|---|----------------|
| ⑥ | 郵便局角～学校門～川頭信号 | 小見川東小 | 道幅が狭い上に通行量が多いため児童の登下校が危険である。7時から8時まではスクールゾーンで通行止めになっているが、下校時は車両がかなり通行し、危険である。 | 路面標示の塗り直しを行った。 | 香取警察署 |
| | | | | ①スクールゾーンなどの路面標示を塗り直した。 ②グリーンベルトの一部にラバーポールを設置した。 ③電柱表示類や注意喚起の看板を新しいものに替えた。 | 土木課 環境安全課 |
| 7 | 郵便局角～小見川東保育所までの道路 | 小見川東小 | 道路の外側線、中央線、止まれ表示などが消えてしまっており、危険である。 | 小見川東小学校前の整備を優先させた後に、計画的・段階的に対策を講じていく。 | 土木課 環境安全課 |
| 8 | 入会地から川頭の十字路まで | 小見川東小 | 入会地地区から川頭十字路までは途中から歩道が設置されているため、横断歩道のない箇所を渡ることになる。防犯ボランティアが付いてくれるが歩道のない箇所を横断するのは危険である。 | 横断歩道の設置が可能かどうか検討する。 | 香取警察署 |
| | | | | 待機するスペース（滞留場所）を確保できるか、関係地権者と道路境界の確認を行う。 | 土木課 |
| | | | | 横断歩道が設置可能であれば、ラバーポール設置を検討する。 | 環境安全課 |
| | | | | 児童には、引き続き十分な安全確認を行うよう指導するとともに、防犯ボランティアの協力を引き続き要請する。 | 学校 |
| 9 | 主要地方道佐原山田線、佐藤石油前 | 小見川西小 | 佐藤石油前に横断歩道がなく、登校する児童は路側帯を歩行するか、道路を横断してから歩道を歩行している。 | 横断歩道の設置が可能かどうか検討する。 | 香取警察署 |
| | | | | 横断歩道の設置が可能な場合は、歩行者の滞留場所の安全対策を検討する。 | 千葉県 香取土木事務所 |

| No | 箇所名 | 学校 | 状況 | 対策内容 | 事業主体 |
|----|--------------|--------|---|--|----------------|
| 10 | 山川地区「和久」付近水路 | 小見川西小 | 水路が深く、中に入ると人目につきにくい。 | 「危険」の看板は設置されているが、引き続き安全指導を徹底していく。 | 学校 |
| 11 | 長嶋運送の手前の三叉路 | 山田小 | 優先道路がカーブ坂で見通しが悪く、広くてわたるのに危険を感じる。現在は左側に渡り、途中まで左を歩いて、途中で車が来ない時に何もいないところを右に横断している。 | もう少し状況を見て、対策が必要かどうか判断する。 | 香取警察署 |
| 12 | 新里 都祭自動車T字路 | 山田小 | 下校時、右折・横断時の車との接触が心配される。 | 設置が可能かどうか検討し判断する。 | 香取警察署 |
| | | | | 横断歩道の設置が可能な場合は、歩行者の滞留場所の安全対策を検討する。 | 千葉県 香取土木事務所 |
| ⑬ | 新里地区・新里信号 | 山田小 | 横断歩道が2方向あるが、信号待ちの際、待機スペースがなく、見通しが悪くて危険。 | ①道路に樹枝が繁茂している箇所について、持ち主に依頼して刈り込んだ。 ②歩行者の滞留ゾーンを緑色に、注意ゾーンを赤色に路面に表示した。 | 千葉県 香取土木事務所 |
| ⑭ | 八都地区のローソン前 | 山田小 | スクールバスの停留所になっているが、横断歩道がない状況で道路を横断している。 | 横断歩道を新たに設置した。 | 香取警察署 |
| ⑮ | 山田中学校正門前道路 | 山田小・中 | 歩行者用信号機無い道路を児童生徒が横断している。 | 横断歩道を新しく塗り直すとともに、押しボタン信号を新たに設置した。 | 香取警察署 |
| ⑯ | その他 | 該当する箇所 | スクールゾーン内の電柱に取り付けられている表示の規制時間が変更前のままになっている。 | 電柱に取り付けられている時間表示を、規制時間の変更に合わせて付け替えた。 | 環境安全課 |

香取市通学路交通安全プログラム
令和元年度 合同点検及び安全対策箇所

No.① 小見川北小「国道356号線三ノ分目」

安全対策内容

◆歩行者の滞留場所にラバーポールを設置しました。

対策後の効果

★ラバーポールの設置により、運転者の目に留まりやすくなり、安全性が向上します。



香取市通学路交通安全プログラム
令和元年度 合同点検及び安全対策箇所
No.④ 小見川中央小「小見川消防署裏手側付近」

安全対策内容

◆「防犯パトロール実施中」の旗を設置しました。

対策後の効果

★新しく旗を設置したことにより、地域住民の意識が高まり犯罪抑止につながります。



30m

香取市通学路交通安全プログラム
令和元年度 合同点検及び安全対策箇所

No.⑤ 小見川中央小「ヘアースalonダイヤから入った路地の途中」

安全対策内容

◆「防犯パトロール実施中」の旗を設置しました。

対策後の効果

★新しく旗を設置したことにより、地域住民の意識が高まり犯罪抑止につながります。



香取市通学路交通安全プログラム
令和元年度 合同点検及び安全対策箇所
No.⑥ 小見川東小「学校前の道路」



安全対策内容

- ◆ 「スクールゾーン」の路面標示を塗り替え、歩行帯にラバーポールの設置、電柱等の表示や看板の付け替えを行いました。

対策後の効果

- ★ 運転者への注意喚起の効果が高まり、道路の安全性が確保できます。

香取市通学路交通安全プログラム
令和元年度 合同点検及び安全対策箇所
No.13 山田小「新里地区 新里信号交差点」

安全対策内容

- ◆樹枝が繁茂して見通しが悪い箇所を刈り込みました。
- ◆滞留場所を確保するため、路肩のカラー舗装を行いました。

対策後の効果

- ★カーブの見通しが良くなり、安全性が高まりました。
- ★緑色の歩行者滞留箇所がはっきりと分かり、赤色は運転者への注意喚起となり、安全性が増します。



香取市通学路交通安全プログラム
令和元年度 合同点検及び安全対策箇所

No.14 山田小「八都地区 スクールバス ローソン前停留所」



安全対策内容

◆新しく横断歩道を設置しました。

対策後の効果

★新しく横断歩道を設置したことにより、道路の横断が安全にできるようになります。



香取市通学路交通安全プログラム
令和元年度 合同点検及び安全対策箇所
No.15 山田中「正門前道路」

安全対策内容

◆押しボタン信号機を設置するとともに、横断歩道を塗り直しました。

対策後の効果

★児童生徒が安全に道路を横断することができます。



対策後



対策後



対策後



香取市通学路交通安全プログラム
令和元年度 合同点検及び安全対策箇所
No.16 その他「該当する箇所」

安全対策内容

◆スクールゾーンの電柱に取り付けられている「通行禁止時間帯」を、規制時間の変更に合わせて付け替えました。

対策後の効果

★時間帯の差異による混乱が避けられ、スクールゾーンの安全性が高まります。



新しく設定された
「車両通行止め」時間帯



以前のままの時間帯

